

# 令和7年度 学校アンケートの結果

習志野市立大久保東小学校

2学期に行いました令和7年度学校アンケートの結果です。グラフは、左から順に「よくあてはまる」「おおむねあてはまる」「あまりあてはまらない」「あてはまらない」の4段階で示しています。

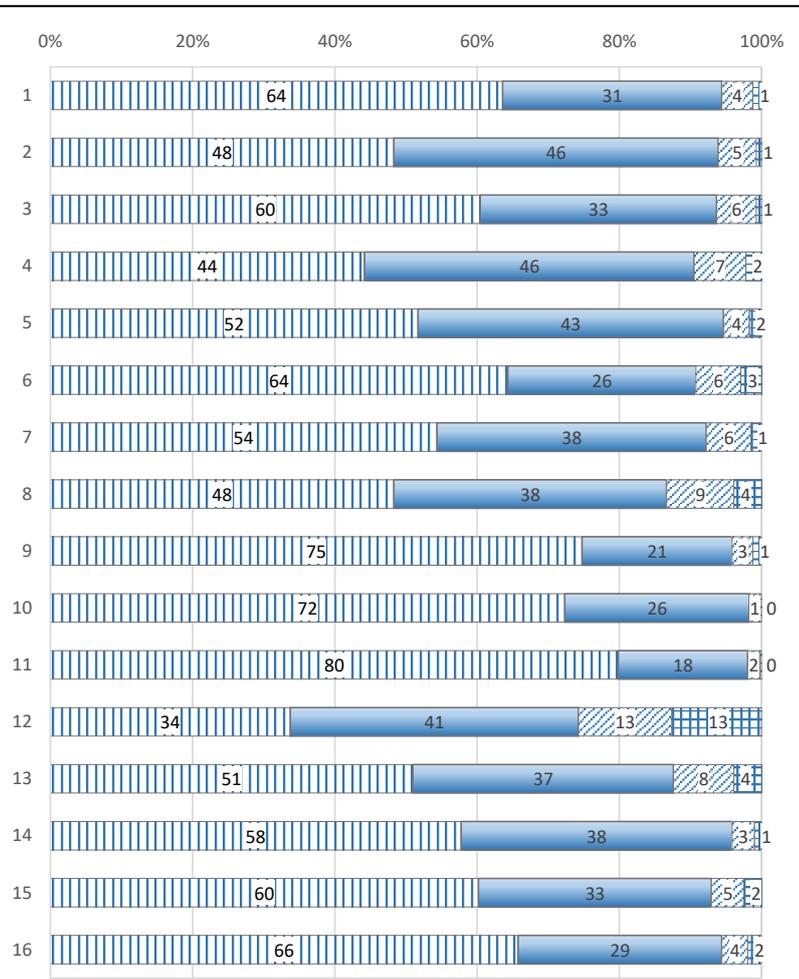
本校では、この結果を真摯に受け止め、日頃の教育実践の達成状況や改善点を把握すると共に、信頼される学校づくりに向けて取り組んでまいります。

**回答率 98%**

## 【児童アンケートの結果】

よくあてはまる・おおむねあてはまる・あまりあてはまらない・あてはまらない

	内容
1	わたしは、学校生活が楽しい。
2	わたしは、授業中に先生の話をよく聞いて、学習に取り組んでいる。
3	わたしは、毎日、宿題や課題などをわすれずに取り組んでいる。
4	わたしは、こまった人がいるとやさしく声をかけてあげている。
5	わたしは、友達や先生などに進んであいさつをしている。
6	わたしは、業間休みや昼休み等に、外に出て遊んでいる。
7	わたしは、手あらい・うがい・歯みがきをわすれずにしている。
8	わたしは、好ききらいなく、よく食べている。
9	わたしは、元気に登校している。
10	わたしは、安全に気を付けて生活している。
11	わたしは、交通事故にあわないように気をつけて生活している。
12	わたしは、こまったことやなやみごとなどがあつたときは、先生にそうだんしている。
13	わたしは、いじめのない学校・学級にしようとして取り組んでいる。
14	わたしは、クラスや学校、家のやくそくやルールを守って生活している。
15	授業は楽しく、わかりやすい。
16	先生は、こまったことやなやみごとをよく聞いてくれる。

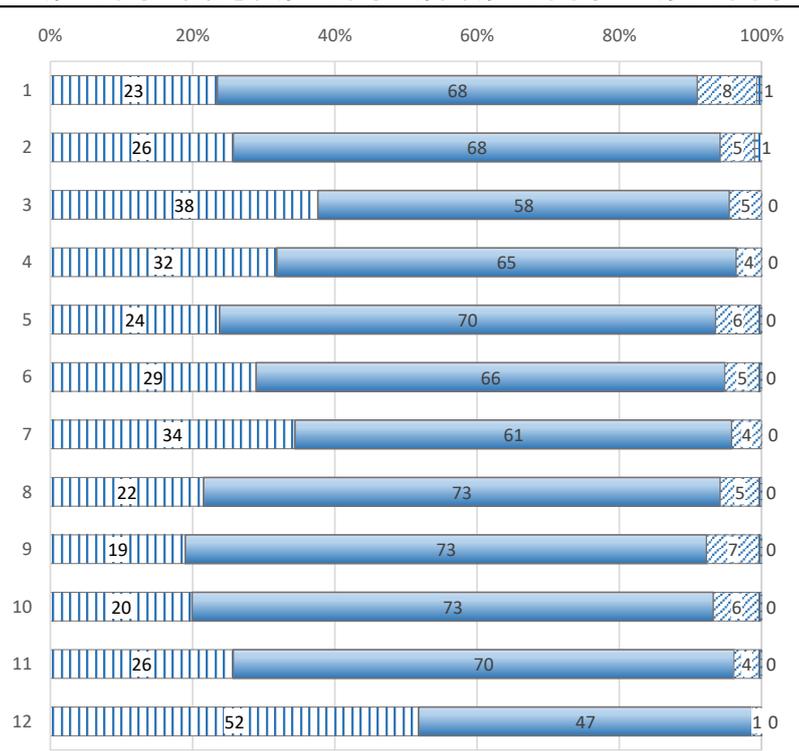


**回答率 74%**

## 【保護者アンケートの結果】

よくあてはまる・おおむねあてはまる・あまりあてはまらない・あてはまらない

	内容
1	学校の教育目標「進んで学ぶ子」は、教育的な成果を上げている。
2	学校の教育目標「豊かな心の子」は、教育的な成果を上げている。
3	学校の教育目標「健康な体の子」は、教育的な成果を上げている。
4	学校は、楽しくわかりやすい授業を工夫している。
5	学校は、健康で安全な学校生活を送れるように校舎内外の環境づくりに努めている。
6	学校は、子供たちへよく声をかけ、悩みや相談にきちんと対応している。
7	学校は、保護者が子供の様子について連絡、相談したいことに適切に対応している。
8	学校は、いじめの早期発見、早期対応、早期解決に努めている。
9	学校は、保護者や地域の方と連携した教育活動の機会を設けている。
10	学校は、地域・保護者における子どもの見守り活動が充実している。
11	学校生活の中で、子どもの規範意識や協調性が育っている。
12	学校は、学校だより、連絡メール(tetoru)等を使って、積極的に情報を配信している。



【昨年度と比較し、特に肯定率の上がった設問】(「よくあてはまる」「おおむねあてはまる」を選んだ人の割合)

- 児童アンケート 「4 わたしは、こまった人がいるとやさしく声をかけてあげている」(87% → 90%)
- 「5 わたしは、友達や先生などに進んであいさつをしている」(91% → 95%)
- 「6 わたしは、業間休みや昼休み等に、外に出て遊んでいる」(86% → 90%)
- 「8 わたしは、好き嫌いなく、よく食べている」(81% → 86%)
- 保護者アンケート 「6 学校は、子供たちへよく声をかけ、悩みや相談にきちんと対応している」(93% → 95%)
- 「8 学校は、いじめの早期発見、早期対応、早期解決に努めている」(93% → 95%)
- 「12 学校は、学校だより、連絡メール(tetoru)等を使って、積極的に情報を発信している (97% → 99%)

【昨年度と比較し、特に肯定率の下がった設問】(「よくあてはまる」「おおむねあてはまる」を選んだ人の割合)

- 児童アンケート 「12 わたしは、こまったことやなやみごとなどがあつたときは、先生にそうだんしている」(77% → 75%)
- 「13 わたしは、いじめのない学校・学級にしようどりよくしている」(90% → 88%)

【保護者アンケートの質問4～15において、評価「あまりあてはまらない」「あてはまらない」を選択された方の具体的な御意見】

- 地域との関わりをもっと増やしていいと思う。 ● 学校での歯磨きは、きちんと時間を設けてほしい。
- タブレット端末の使い方が限定的である。活用の仕方に個人差がある。 ● 「わからない」という選択肢を作してほしい。
- 大切な事柄(集金のお知らせ等)はメールではなくお手紙で欲しい。メールだと流れてしまって忘れてしまいがちです。
- 連絡事項、宿題など、漏れのないようお願いしたい。また、欠席の際には翌日の連絡をしてほしい。
- 学年便り(月間予定表)の配信が当月始めの配信で遅い。 ● 感染症の状況を保護者が把握出来るようにしてもらいたい
- 安全性に考慮した通学路の環境整備、不審者による児童への接近に係る予防対策と事後のケア、体育館等の衛生的なトイレ整備などの改善に努めてほしい。
- 通学路の見守りが少ない。違う通学路で下校している子供がいる。 ● 人数が多い学年は3学級にしてほしい。
- 怪我や誰かに何かをされたなどの報告がないことに関しては少し不安である。

【保護者アンケートの「学校への意見や伝えたいことについて】

- タブレット端末を必要ある時だけ持って行くようにしてほしい。 ● 先生との連絡について、アプリ等を通じてやり取りはできないか。
- 感染症について、学校の様子、学級閉鎖の状況について知らせてほしい。 ● tetoruの配信が多すぎる。
- 連絡帳を読み返す時間を確保してほしい。 ● 先生方の発言に、子供たちに与える影響力が大きいくことをわかってほしい。
- 具合の悪くなった子どもを迎えに行くときなど緊急時に学校に駐車できるスペースが欲しい。
- 改築工事が始まりますので、児童の安全確保をしっかり行ってほしい。 ● 出席番号順を「あいうえお順」にしてもらいたい。
- teamsの連絡する時間を早めてほしい/時間を決めてほしい。

以上の御意見以外にも、多数いただきました。また、その中には、感謝の言葉を多数いただきました。いただいた御意見を参考にしつつ、次年度の学校運営に生かして参りたいと思います。お忙しい中、貴重なご意見をいただきまして、誠にありがとうございました。

【教職員アンケートの結果】

	内容
1	基本的な学習習慣(姿勢・話を聞く・持ち物をそろえる等)を身に付ける指導を行うことができた。
2	基礎・基本の定着を図り、確かな学力の充実・向上を図ることができた。
3	きまりや約束を守り、集団の中で自分を生かすことができる子に育てることができた。
4	道徳の時間の確保と質的な充実を図ることができた。
5	学校の教育活動全体を通して、一人一人の内面に根ざした豊かな心の育成を図ることができた。
6	一人一人が安心して、確かな存在感がもてるような「心の居場所」となる学級づくりに努めることができた。
7	友達の個性を認め、助け合う心情を育てる指導を行うことができた。
8	体力の向上を図り、運動の意欲を高めるための指導を行うことができた。
9	健康的な生活習慣の確立を目指し、家庭・地域との連携を密にすることができた。
10	給食を通して食育を行い、子供たちは好き嫌いなく、よく食べた。
11	いじめアンケートや教育相談アンケートを活用し、いじめの早期発見、早期対応に努めた。
12	特別な支援が必要な児童の保護者と連携を取り、よりよい成長のために協力して教育にあたることができた。
13	避難訓練や交通安全指導、日常の安全指導を通して、児童の安全意識の向上を図ることができた。
14	常に、教員として使命感をもち、指導力を磨き、児童・保護者の信頼を得られるように努力することができた。
15	学級懇談会や学校便り、学年便り、学級だよりなどによる広報活動を積極的に進め、各家庭に理解と協力を得られるように努めることができた。

よくあてはまる・おおむねあてはまる・あまりあてはまらない

